合併処理浄化槽処理水の側溝放流に伴う排水管の占用に際しての注意事項

1　占用許可

排水管を市道側溝に接続する場合、道路法に基づく道路占用許可を受ける必要があります。許可を受けようとする方は、道路占用許可申請書を提出してください。

2　占用許可申請書

申請書の記入要領は、裏面のとおりです。

添付書類は、案内図・平面図・断面図の他、①し尿浄化槽に関する調書の写し、②浄化槽法第１３条に規定する国土交通大臣の認定を受けた型式適合認定書の写し及び③型式適合認定書別添仕様書及び図面の写しが必要となります。

添付書類は、それぞれ２部提出してください。

3　規格

許可が受けられる浄化槽は、し尿と雑排水を併せて処理する 10 人槽以下の浄化槽で排水管の口径は、１００㎜以下です。

また、対象となる道路側溝は、前面に布設されたものとし、道路を横断・縦断はできません。

4　占用の期間

最長５年間

（期間は自動更新となるため、5 年を超えて引き続き占用する場合、手続は必要ありません。）

5　占用料

側溝放流に伴う占用料は免除されます。場合によって、占用料がかかる場合があります。

6　占用の譲渡

住宅の売買等により、占用の権利及び義務を譲渡しようとする場合、当事者が連署して道路占用譲渡許可申請書を提出し、許可を受けてください。

7　占用の廃止

占用を廃止する場合、工作物を撤去の上、現状に復旧し、道路占用廃止届を提出してください。

8　占用工事の竣工

浄化槽設置後、竣工写真を添付の上、竣工届を提出してください。

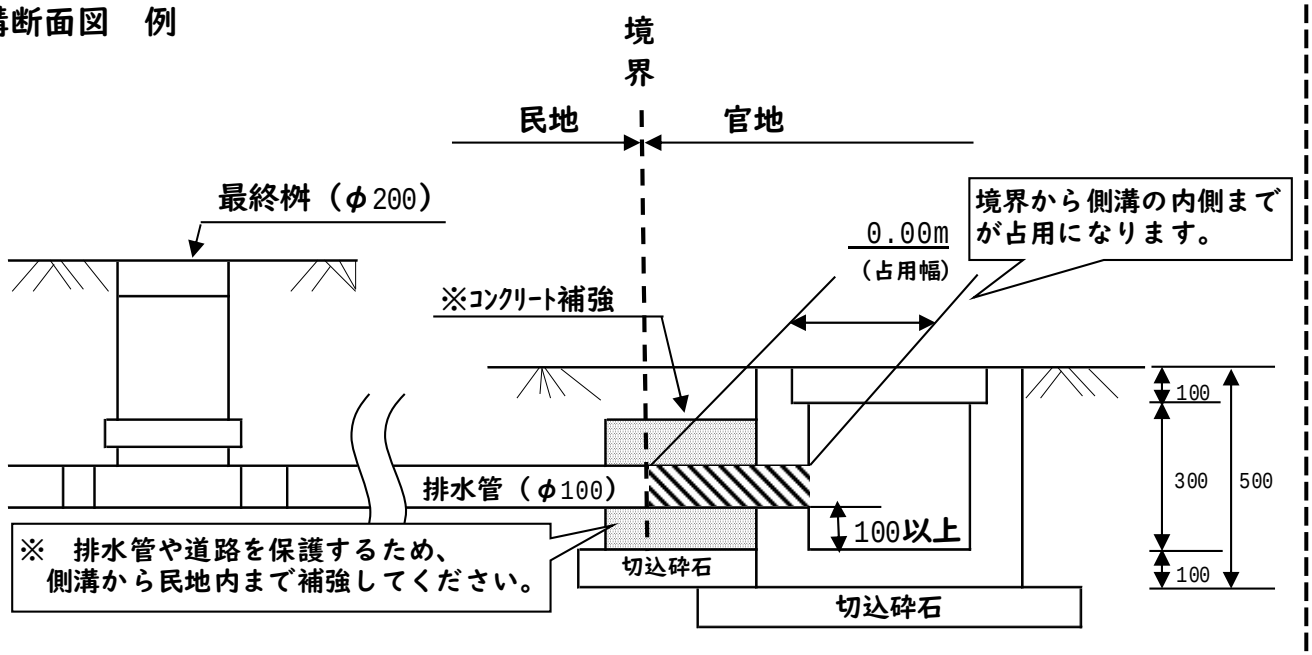
9　その他注意事項前提

（１）処理水の側溝放流により、近隣との紛争を生じた場合、占用者の責任において解決すること。

（２）道路側溝からの逆流水などにより生じた浄化槽の損害について、道路管理者に対し損害賠償請求等を一切行わないこと。

（３）公共下水道が設置された場合、速やかに放流先を公共下水道に切り替えること。

側溝断面図　例



道路占用 許可申請 協議 書

新規	更新	変更	指令坂　第　号 年　月　日

申請年月日　令和００年　４月　１日

坂戸市長あて

住　所　坂戸市千代田1-1-1

氏　名　坂　戸　市

担当者(連絡先) 氏　名　維持管理課

ＴＥＬ　049-283-1331

申請内容により〇で囲む

申請者:住所氏名

代理人:氏名、名称、連絡先を記入

道路法 第３２条 第３５条 の規定により 許可を申請 協議 します。

浄化槽側溝放流の場合は、その他のみ〇で囲む

占用の目的	工事名、工事目的　等（例：合併浄化槽処理水の側溝放流のため）			
占用場所	路線名	市道第　１１１１　号路線	車道・歩道・その他	
	場所	坂戸市　千代田１－１－１番 坂戸市　千代田１－１－３番		地先から 地先まで
占用物件	名称	規模	数量	
	給･排水管等	Φ100	Ｌ＝0.5m	
占用の期間	※　年　月　日から 年　月　日まで　間	占用物件の構造	硬質塩化ビニール管	
工事の期間	令和00年 4月 1日から 令和00年 5月 1日まで　間	工事実施の方法	請負施工・推進工法	
道路の復旧方法	道路管理者の指示による。	添付書類	案内図・平面図・断面図・横断図 構造図・その他（浄化槽に関する調書）	

地番を入れてください。

工期には余裕を持ってください。

添付した図面内容により〇で囲む

- 浄化槽に関する調書
- 型式適合認定書
- 別添仕様書及び図面

未定の場合は未定で可

施工業者名		
	住　所	坂戸市千代田２－２－２
	会社名	(株)坂戸土木
	代表者	代表取締役　さかどいち
	担当者	担当者名（及び電話番号）

記載要領

1　「許可申請 協議」、「第３２条 第３５条」及び「許可を申請 協議」については、該当するものを〇で囲むこと。

2　新規 更新 変更 については、該当するものを〇で囲み、更新・変更の場合には従前の許可書又は回答書の番号及び年月日を記載すること。

3　申請者が法人である場合には、「住所」の欄には主たる事務所の所在地、「氏名」の欄には名称及び代表者の氏名を記載するとともに、「担当者」の欄に所属、氏名を記載すること。

4　申請者(申請者が法人である場合は代表者。以下同じ。)が氏名の記載を自署で行う場合又は申告者の本人確認のため道路管理者が別に定める方法による場合においては、押印を省略することができる。

5　変更の許可申請に当たっては、関係する欄の下部に変更後のものを記載し、上部に変更前のものを( )書きすること。

6　「占用の目的」の欄には、占用物件を設置する理由を具体的に記載すること。

7　「占用の場所」の欄には、番地まで記載すること。占用が２以上の番地にわたる場合には、起点終点を記載すること。「車道・歩道・その他」の欄については、該当するものを〇で囲むこと。

8　「占用物件」の欄には、占用物件の名称、規模(数量の内訳)、数量を記載すること。

9　「占用物件の構造」の欄には、占用物件の材質等を記載すること。なお、図面等により示す場合はその旨を記載すること。

10　「工事実施の方法」の欄には、自己施工・請負施工の別及び道路の掘削を伴う場合は開削・推進・シールド等の別を記載すること。

11　「添付書類」の欄には、道路占用の場所、物件の構造等を明らかにした図面その他必要な書類を添付した場合に、その書類名を記載すること。

※　※「占用の期間」の欄は、記載しないこと。